平成29年６月18日執行

大和郡山市長選挙公報

大和郡山市選挙管理委員会

思いきった改革を。明日につながる取り組みを。

「大和郡山市民でよかった！」心が通じる、打てば響く市政を継続！

上田清

大和郡山市長候補

長寿・子育て・若者たちへ

●「認知症ガイドブック」を家族・地域・みんなのものに●「矢田認定こども園」来春開園●「入院費・通院医療費助成」中学生まで●市立中学校全教室にクーラーを設置

安全・安心。暮らしやすさを

●保・幼・小中学校への「防犯カメラ」の設置完了へ●道路・河川、橋梁の維持管理補修に予算を投入●城ホール「バリアフリー化」。ステージ前に「車椅子席」

共感・連携。つながるチカラ

●市民目線で「地域包括支援センター」機能拡充。介護予防にも全力●学校給食「地場食材」の利用拡大へ●スポンサー企業への命名権貸与で財源確保

地域、お店、企業に活力

●「郡山城天守台展望施設」完成。「石垣の語り部」始動●「近鉄郡山駅周辺のまちづくり」「昭和工業団地のまちづくり」「新工業ゾーンの創出」県とともに本格化●リニア中間駅誘致。県内34市町村とともに

“市の家計簿”を健全に

集中改革プラン「リメイク大和郡山」進行中！

5年間（平成23年度～平成27年度）で約23億円歳出削減！

歳入は増加！

財政力強化・活力アップ

市の“貯金”（財政調整基金）10年で約4倍に！

平成17年度（約6億円）→平成27年度（約23億円）

市の“借金”（市債借入残高）10年で約17%削減！

平成17年度（約687億円）→平成27年度（約573億円）

5年間で9社の新規有力企業が進出！

平成24年度→平成28年度の積算（転出企業は3社）

※算出企業の条件：敷地面積9,000㎡以上、建築面積3,000㎡以上、家屋及び償却資産の取得価格1億円以上のいずれかに該当する企業

改革は何より結果！

身を切る改革 イベント 5選阻止

とがの行男（ゆきお）

（元神戸学院大学客員教授）

明日の郡山を創る市民の会

大企業で培った経営者としての経験と、トップマネジメントによる企業再建の実績をおおいに活かし、大胆な改革と全職員の意識改革により、市の財政を立て直します。

1 市長給与・退職金を5割カット

①これまで4期16年で総額約1億円支給（1期毎に支給）されてきた全国最高レベルの退職金、県下でトップクラスの市長給与・賞与を半額にします。

②議員報酬の2割削減・定数削減の条例改正案を提案します。

2 人口減のストップは最大課題

①工業団地の活性化、新たな企業誘致の取り組み。

②土地開発公社が抱えていた「塩漬け土地」の積極的活用。

③財政健全化・人口減の歯止め・少子高齢化等に関して改革。

3 教育の再生と子育て支援

①学童保育の時間延長、学校トイレの洋式化を推進します。

②親の就労に対応する待機児童ゼロをめざす休日・一時預かり保育を拡大します。

③モデル校を設置し、学力向上をめざします。

4 公民館を拠点に福祉のネットワークを

①官民協働で地域見守りネットワークを充実拡大し、有償ボランティア創設を支援します。

②空き家の活用（子育て家族に家賃補助等）を推進します。

③デマンドタクシーを実施します。

5 将来を見すえて新しいまちづくりを

①新庁舎建設は将来のまちづくりの拠点として県と協力して場所と庁舎機能を検討。

②「郡山城復元プロジェクト」の発足で、通年型観光への整備と多様な観光土産等の発掘・発信。

プロフィール

昭和20年8月福井市生まれ　同志社大学文学部卒
元大日本印刷㈱取締役　元神戸学院大学客員教授
社会貢献学会・東日本大震災支援委員会副委員長
明日の郡山を創る市民の会代表　市内筒井町（青葉台）在住

一票で作る笑顔の

大和郡山市

今こそ、市民ファーストで市政改革を!!

若さ スピード 行動力で!!

『勇気の公約』

きたもん勇気（ゆうき）

36歳

1 市長給与を30%カット、退職金を50%カットし、財源に!

2 子どもの医療費（中学卒業まで）無料化

- 出産費用の無償化と子ども医療費（中学卒業まで）の無料化を実現します
- 学童保育の保護者負担を減らすため、保護者を含めた委員会を設置します
- 保育料・給食費は所得に応じ、減免（一部無料化）を実現します

3 停滞している県との連携を推進

- 停滞ぎみにある県との連携（包括協定）をスピード感をもち推進し、市庁舎を含む近鉄郡山駅周辺の再整備を市民負担を限りなく軽減できる方式で推進します
- リニア中央新幹線の中間駅設置と周辺街づくり計画を県と協力して、JR・国に全力で働きかけます

4 企業・商業施設を誘致

- 主要幹線道路に企業や商業施設の誘致により、雇用の促進と人口増を目指します
- 市民がくつろぎ、市民が集う大型公園づくりの推進をします

5 いきがい・安心のまち

- 農産物等のブランド化や地場産業の支援できる体制をつくります
- コミュニティーバスを市内津々浦々に配備します

■1980年（昭和55年）大和郡山市に生まれる（36歳）　■学歴：片桐中学、駒澤大学法学部卒業
■市議会経歴：総務常任委員会 委員長／建設水道常任委員会 委員長／大和郡山市議会副議長

投票日は6月18日（日）です

投票時間 午前7時から午後8時まで

みんなそろって投票しましょう

この選挙公報は、掲載申請のあった候補者について、その原稿を原文のまま写真製版によって印刷したものです。